

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業	地区名	こけのみ 苔実	
関係市町村	新潟県胎内市 <small>たいないし</small>	事業主体	新潟県	
事業目的	本地区は、新潟県胎内市の南西部に位置する水田地帯であり、水稻を主体とした地域である。 本地区の農地は、昭和20年代に10a区画に整備されたが、大型機械による作業効率が悪く、また、農業用施設の老朽化により、用排水路の水管理及び維持管理に大変苦慮している状況である。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化を行い、農地集積を進め、大型機械の導入により作業効率を高めることにより、収益性の高い営農による複合経営を推進し、本地区の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	81ha	82戸	1,941百万円	平成30～38年度
	主要工事	・ 区画整理 81ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,231百万円	1,712百万円	1.30	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：苔実地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地部農地計画課作成）

概 要 図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 苔実地区



位置図



凡	例
	地区界
	水田
	畑
	非農用地
	支線道路（新設）
	小用水路（管水路）
	小排水路（開水路）
	パイプライン区域
	暗渠区域
	用水 排水 流水方向
	揚水機場

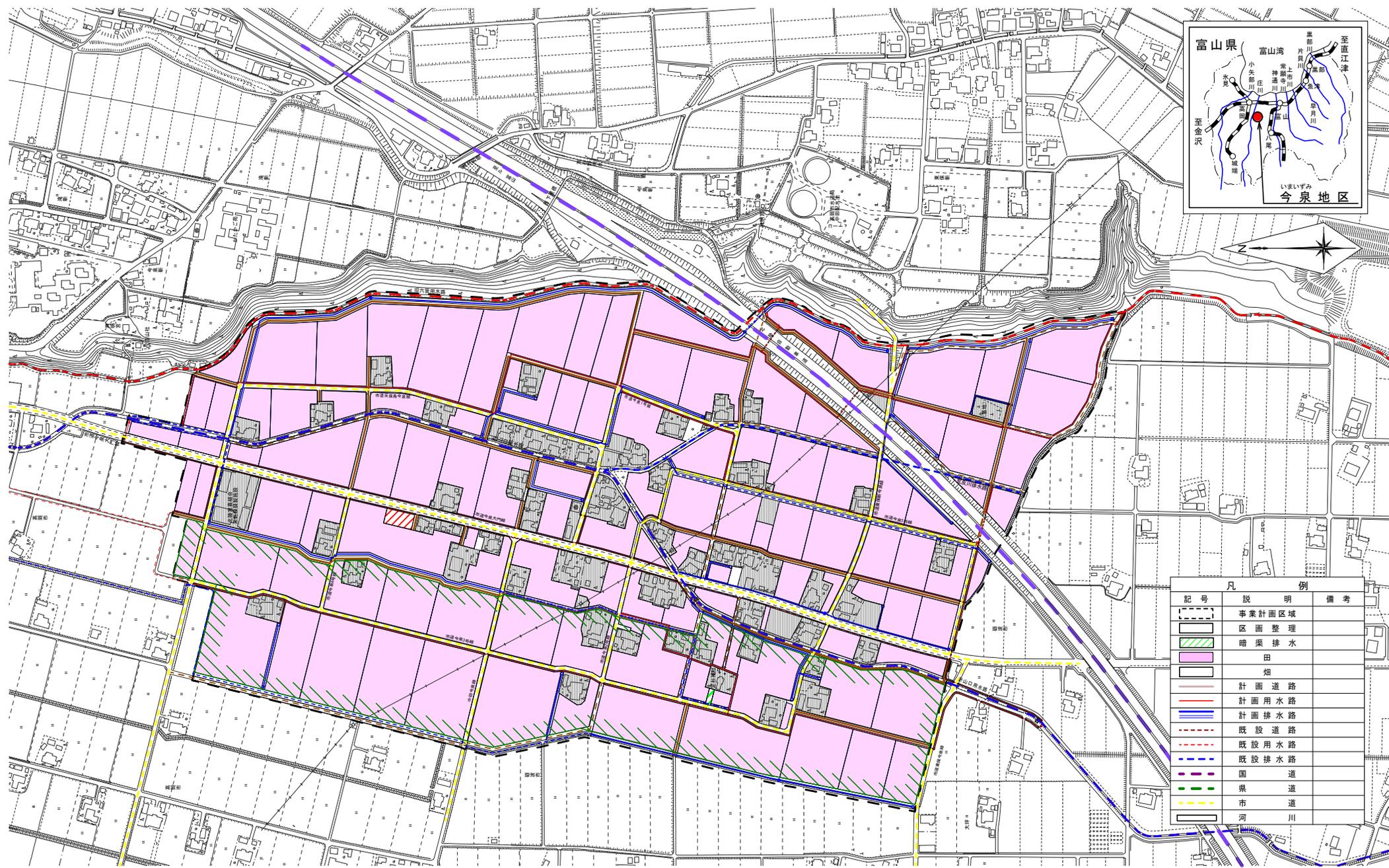
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業	地区名	<small>いまいずみ</small> 今泉	
関係市町村	<small>たかおかしまいずみ</small> 富山県高岡市今泉	事業主体	富山県	
事業目的	<p>本地区は、県西部の高岡市から南東10kmに位置し、一級河川庄川の右岸に位置する水田地帯で、水稻を中心として麦、大豆等を組合せた営農が展開されている。</p> <p>本地区の農地は、昭和30年代に整備されているが、標準区画20aと小区画で、農道も狭小で、用排水路の老朽化による機能低下が著しい状態であり、大型機械による効率的な営農ができない状況にある。</p> <p>このため、本事業によりほ場の大区画化、農道や用排水路を整備するとともに、担い手への農地集積を促進し、大型機械の導入により農作業の効率化と農業経営の安定化を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	48ha	55戸	1,149百万円	平成30～38年度
	主要工事	区画整理 48ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	1,313百万円	976百万円	1.34	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：今泉地区農業競争力基盤整備計画概要書（富山県農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 今泉地区

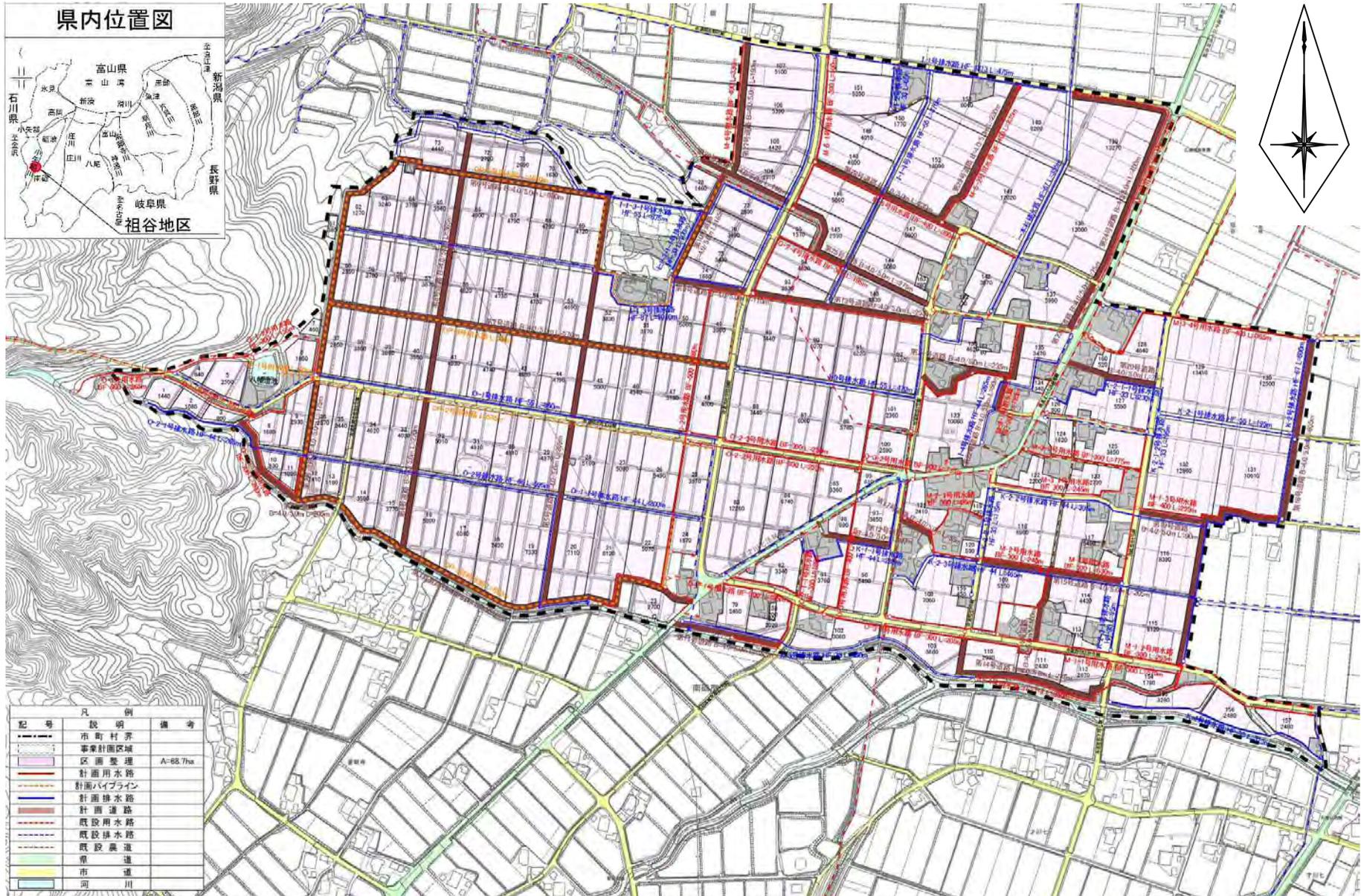


地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	そだに 祖谷
関係市町村	<small>なんとし</small> 富山県南砺市		事業主体	富山県
事業目的	<p>本地区は、富山県南西部の南砺市福光町に位置し、南側に糸谷川、西側に医王山山麓、東側に小矢部川に挟まれた中山間地域の水稻単作地帯である。</p> <p>本地区は、昭和30年代に整備されているが、50年以上が経過し、経年劣化による水路の損傷が著しく、水管理や維持管理に多大な労力を費やしている。また、農道の幅員も狭いため、大型機械の導入の妨げとなっているなど、営農に支障を来している。</p> <p>このため、本事業により、区画整理による大区画化、農道及び用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	69ha	86戸	2,500百万円	平成30～39年度
	主要工事	区画整理 69ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,623百万円	2,231百万円	1.17	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

概要図

農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業 祖谷地区 (全体)



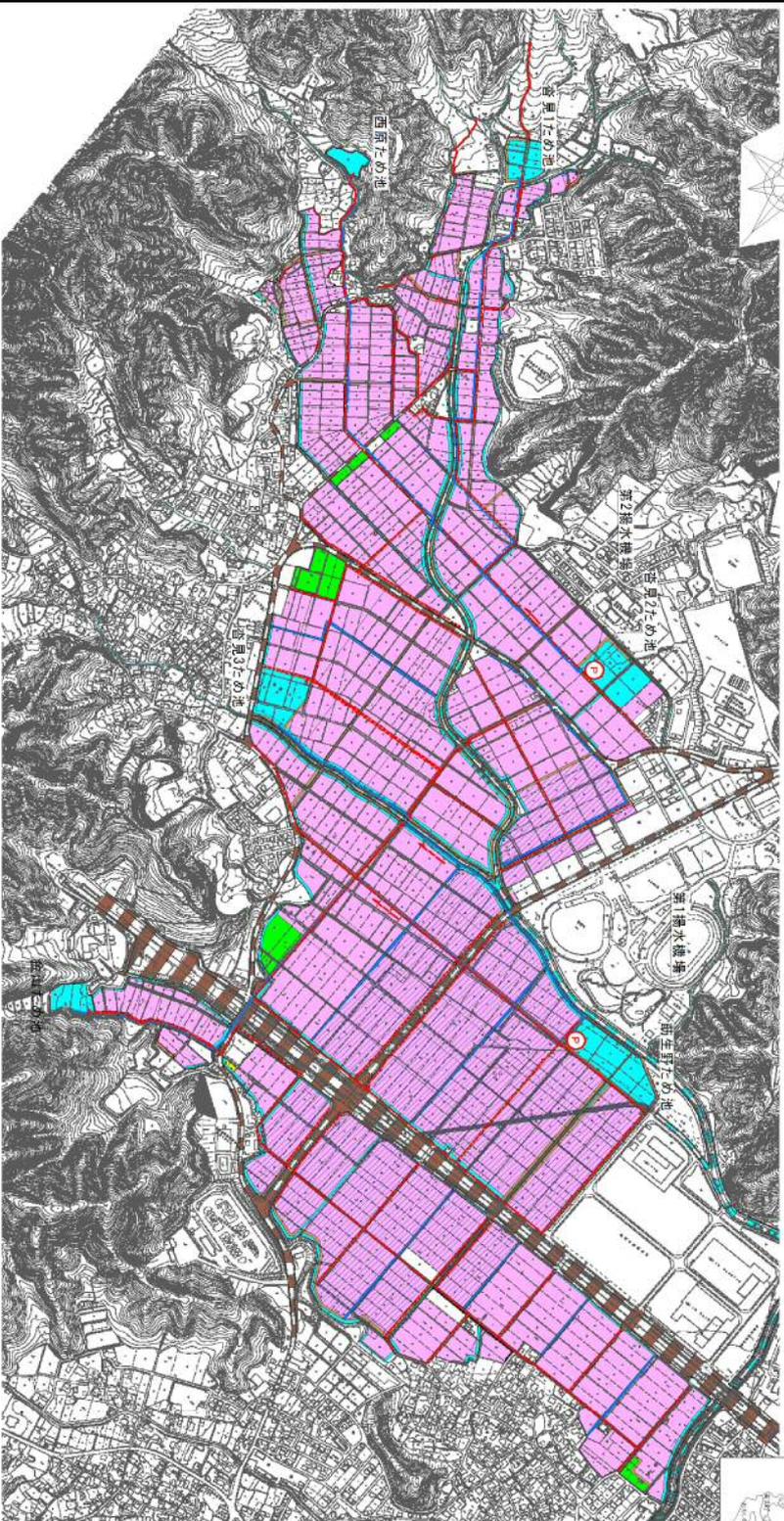
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業	地区名	つるがせいぶ 敦賀西部	
関係市町村	福井県 <small>つるがし</small> 敦賀市	事業主体	福井県	
事業目的	<p>本地区は、敦賀市の西部に位置し、三味線川及び五反田川の流域に広がる農業地帯であり、水稻を中心とし、大麦、大豆を組み合わせた営農が展開されている。</p> <p>本地区の農地は、整備後40年以上が経過し現在に至っているが、狭小区画（10～30a）、地耐力が低い農地、湿田農地のため、大型農業機械の導入、水田汎用化が図れない状況である。また、慢性的な水不足により、農業用水の合理的配分が不可能な状況である。</p> <p>このため、本事業により、大区画ほ場の整備、客土、暗渠排水を整備する。また、用水のパイプライン化、ため池、揚水機場の整備により、用水不足を解消することで、農業経営の集約化・合理化を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	147ha	357戸	5,300百万円	平成30～36年度
	主要工事	区画整理 147ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,710百万円	5,017百万円	1.13	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：敦賀西部区土地改良事業計画概要書（福井県農村振興課作成）

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 敦賀西部地区（全体）

概要図



凡例	
色別	名称
	受益（田）
	道路（砂利）
	道路（A s）
	河川
	排水路
	道路（砂利）
	道路（A s）
	用水路（開水路）
	送水管
	排水路（開水路）
	排水路（管水路）
	客土
	暗渠排水
	排水機場
	ため池
	非農用地